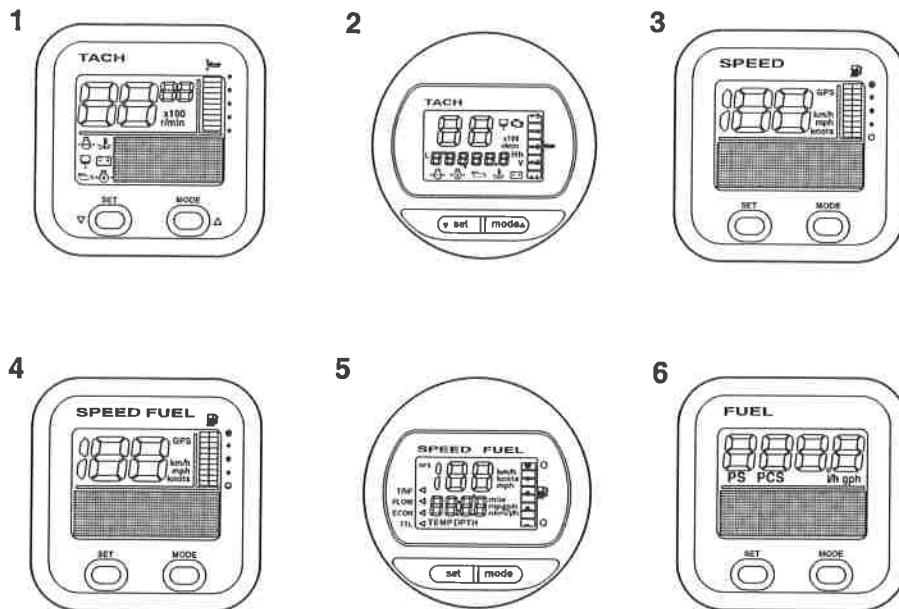
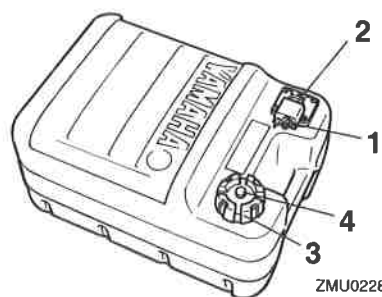




ZMU05429

1. タコメーターユニット (角型) *
2. タコメーターユニット (丸型) *
3. スピードメーターユニット (角型) *
4. スピード & フューエルメーターユニット (角型) *
5. スピード & フューエルメーターユニット (丸型) *
6. フューエルマネージメントメーター (角型) *

● 燃料を入れたまま陸上運搬しないでください。



ZMU02284

JMU25802

燃料タンク

ヤマハ船外機は、専用燃料タンクが用意されています。

JWM00020

警告

- 保管または係留時には、燃料タンクを空にして船から下ろしておいてください。
- 使用後はエアベントスクリュを閉じてください。

1. 燃料ホースコネクタ
2. 燃料計
3. 燃料タンクキャップ
4. エアベントスクリュ

JMU36015

警報灯

JMU36024

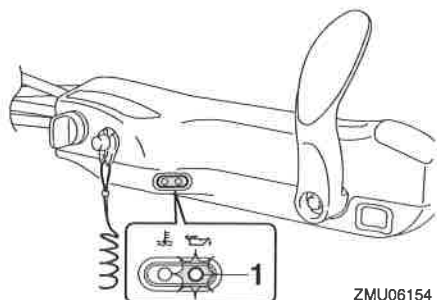
油圧低下警報表示

油圧が低下したときに警報表示が点灯を始めます。詳細は、41 ページを参照ください。

JCM00022

注 意

- オイルを入れずにエンジンを運転しないでください。重大な損傷を招く恐れがあります。
- 油圧低下警報はオイル量を示すものではありません。
- オイル量の点検は、オイルレベルゲージにより行なって下さい。(47 ページを参照ください。)



ZMU06154

1. 油圧低下警報表示

JMU36033

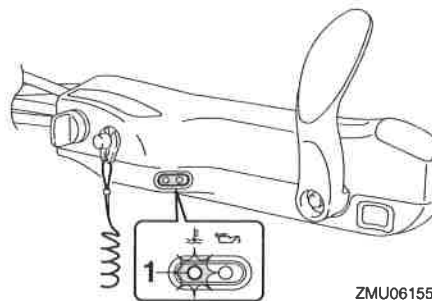
オーバーヒート警報灯

エンジンの温度が異常に高くなったときは、警報灯が点灯します。詳細は、41 ページを参照ください。

JCM00052

注 意

オーバーヒート警報灯が点灯した状態でのエンジンの使用は避けてください。大きなエンジン損傷を招く恐れがあります。



ZMU06155

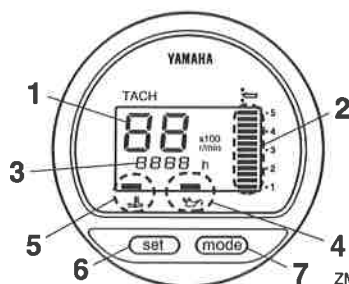
1. オーバヒート警報灯

JMU26493

デジタルタコメータ

タコメータ（エンジン回転計）のほかに以下の機能が備えられています。

最初にエンジンスイッチを“ON”にした後、いちど全ての表示が点灯します。数秒後には通常の表示に変わります。



ZMU03601

1. タコメータ
2. トリムメータ
3. アワーメータ
4. 油圧低下警報表示
5. オーバヒート警報表示
6. セットボタン
7. モードボタン

要 点

水分離器警報表示とエンジン警報表示は、エンジン側に検出機能が有る場合にのみ作動します。

JMU36050

タコメータ

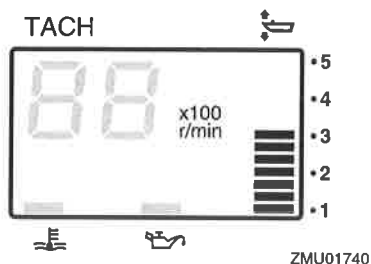
タコメータは、1 分間に回転するエンジン回転数を 100 単位 (r/min) で示します。例えば、タコメータの表示が“22”であれば、エンジンスピードは 2200 r/min です。

JMU26621

トリムメータ

船外機のトリム角度を表示します。

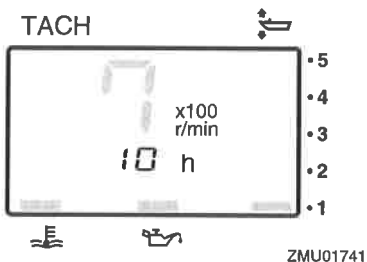
- ボートの積載状態に応じた最適なトリム角度を覚えておくくと便利です。PTT スイッチの操作で最適なトリム角度の調整ができます。
- 船外機の角度がトリム域を超えている場合は、トリムメータの一番上のブロックが点滅表示します。



JMU26651

アワーメータ

エンジン運転時間を表示します。表示／非表示及び総積算時間と任意の運転時間(トリップ)の切り替えが出来ます。



表示形式を変更するには、“mode” ボタンを

押してください。総積算時間または運転時間(トリップ)を表示し、またはオフにすることができます。

運転時間(トリップ)をリセットするには、運転時間(トリップ)を表示中に“set”と“mode”ボタンを同時に 1 秒間以上押してください。これで運転時間(トリップ)は“0”にリセットされます。

総積算時間は、リセットできません。

JMU26524

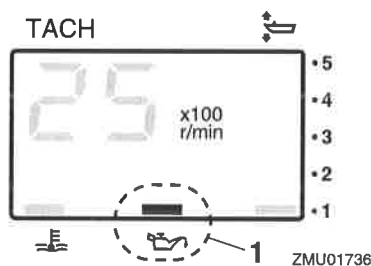
油圧低下警報表示

油圧が低下したときに警報表示が点滅を始めます。詳細は、41 ページを参照ください。

JCM00022

注意

- オイルを入れずにエンジンを運転しないでください。重大な損傷を招く恐れがあります。
- 油圧低下警報はオイル量を示すものではありません。
- オイル量の点検は、オイルレベルゲージにより行なって下さい。(47 ページを参照ください。)



1. 油圧低下警報表示

JMU26583

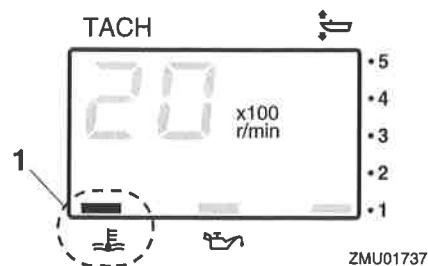
オーバーヒート警報表示

エンジン温度が異常に高くなったときにオーバーヒート警報表示が点滅を始めます。表示の詳細は、41 ページを参照ください。

JCM00052

注意

オーバーヒート警報灯が点灯した状態でのエンジンの使用は避けてください。大きなエンジン損傷を招く恐れがあります。

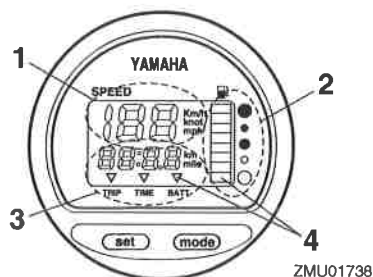


1. オーバーヒート警報表示

JMU26602

デジタルスピードメータ

ボートの速度とその他の情報を表示します。



1. スピードメータ
2. 燃料計
3. トリップメータ／時計／電圧計
4. 警報表示

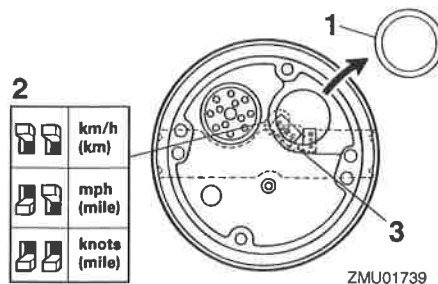
最初にエンジンスイッチを“ON”にした後、いちど全ての表示が点灯します。数秒後には通常の表示に変わります。

JMU36061

スピードメータ

スピードメータは操船者の好みによって

Km/h, mph, knots の表示が選べます。図のようにメータ裏側の切り換えスイッチを使って表示を選べます。

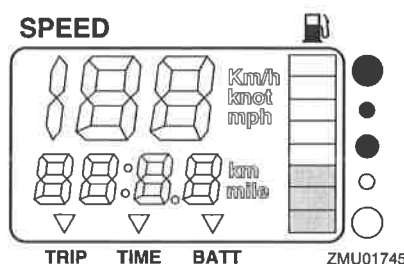


1. キャップ
2. スピード表示の切り換えスイッチ
3. 燃料表示の切り換えスイッチ

JMU26713

燃料計

8 つのセグメントは燃料レベルを示しています。満タン時は全てのセグメントが点灯しています。



燃料残量の表示は検出器の取り付け位置やボートの航走状態によって影響を受けます。船首が上がっているときや旋回中は正しい表示をしないことがあります。

燃料センサの切換えスイッチを調節しないでください。メータ裏側の切り換えスイッチの設定を誤ると燃料残量の正しい読み取りができなくなります。切換えスイッチの正しい設定方法についてはヤマハ販売店にご相談

ください。**注意**：燃料切れはエンジンに損傷をあたえることがあります。[JCM01770]

JMU36071

トリップメータ／時計／電圧計

トリップメータ、時計または電圧計を表示します。

表示を変更するには、メータ上の指示器が“TRIP”（トリップメータ）、“TIME”（時計）、または“BATT”（電圧計）の表示が出るまで“mode”ボタンを繰り返し押します。

JMU26691

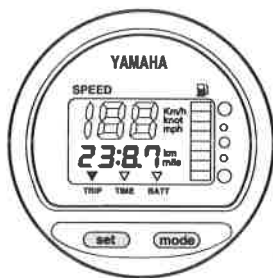
トリップメータ

航走距離を表示します。

航走距離は、スピードメータ用に選んだ測定単位に従って km または mile で表示されます。

トリップメータを“0”にリセットするには、トリップメータを表示した状態で“set”スイッチと“mode”スイッチを同時に1秒以上押します。

航走距離はバッテリーの電源によって記憶されます。バッテリーを外したときはリセットされます。



ZMU01743

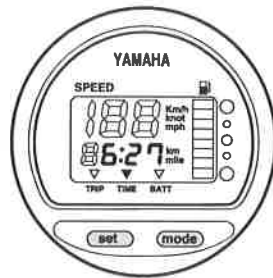
JMU26701

時計

時計の設定：

1. メータ上の表示が“TIME”になっていることを確認します。
2. “set”ボタンを押すと“TIME”の表示が点滅を始めます。
3. “mode”ボタンを押して“時”を合わせます。

4. もう一度“set”ボタンを押すと“分”の表示が点滅を始めます。
5. “mode”ボタンを押して“分”を合わせます。
6. “set”ボタンをもう一度押すと時計が動き始めます。



ZMU01744

時計はバッテリーの電源で動きます。バッテリーを外したときは時計は止まりますので、バッテリー再接続後に時刻を合わせてください。

JMU36080

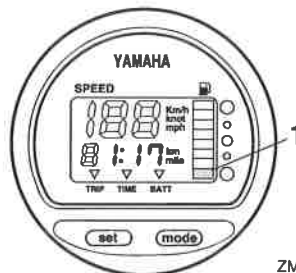
電圧計

電圧計はバッテリーの充電量をボルト表示(V)します。

JMU26721

燃料レベル警報表示

燃料計のセグメントが一番下まで下がった場合は、燃料レベル警報表示が点滅します。燃料警報装置が作動したら全速での運転を続けずに、低速にて帰港してください。**注意**：燃料切れはエンジンに損傷をあたえることがあります。[JCM01770]



ZMU01746

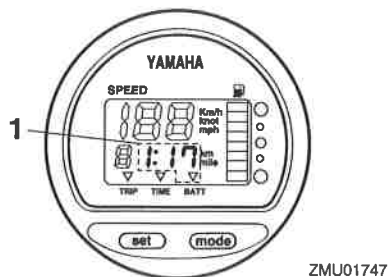
1. 燃料警報表示

JMU26732

バッテリー電圧警報表示

バッテリーの電圧が低下した場合は、バッテリー警報表示が点滅します。

バッテリー電圧低下警報装置が作動したら直ちに帰港してください。バッテリーの充電についてはヤマハ取扱店へご相談ください。

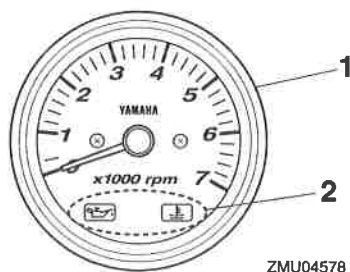


1. バッテリー警報表示

JMU26471

アナログタコメータ（エンジン回転計）

このメータには、次の機能があります。



1. タコメータ
2. 警報灯

JMU26506

油圧低下警報灯

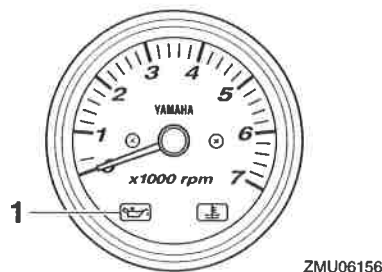
油圧が低下したときに、警報灯が点灯しま

す。詳細は、41 ページを参照ください。

JCM00022

注意

- オイルを入れずにエンジンを運転しないでください。重大な損傷を招く恐れがあります。
- 油圧低下警報はオイル量を示すものではありません。
- オイル量の点検は、オイルレベルゲージにより行なって下さい。（47 ページを参照ください。）



1. 油圧低下警報表示

JMU26574

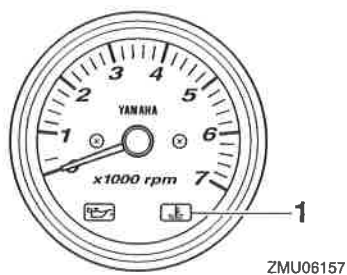
オーバーヒート警報灯

エンジンの温度が異常に高くなったときは、警報灯が点灯します。詳細は、41 ページを参照ください。

JCM00052

注意

オーバーヒート警報灯が点灯した状態でのエンジンの使用は避けてください。大きなエンジン損傷を招く恐れがあります。



ZMU06157

1. オーバヒート警報灯

JMU26611

アナログトリムメータ

船外機のトリム角度を表示します。



ZMU04581

ボートの積載状態に応じた最適なトリム角度を覚えておく便利です。PTT スイッチの操作で最適なトリム角度の調整ができます。

JMU31642

コマンドリンクマルチファンクションメータ

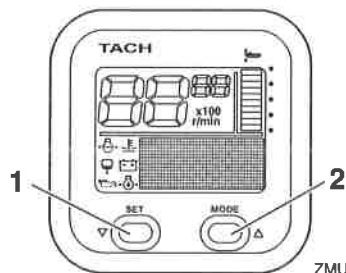
コマンドリンクマルチファンクションメータには、タコメーターユニット（角型・丸型）、スピードメーターユニット（角型）、スピード&フューエルメーターユニット（角型・丸型）、フューエルマネジメントメータ（角型）の6種があります。丸型と角型では表示方式が異なります。お手持ちのメータ機種・型をよくご確認ください。このマニュアルでは、警報表示を中心に説明していま

す。それ以外のメータの詳しい設定方法や表示方式の変更については、メータに付属されたオペレーションマニュアルをご覧ください。

JMU36103

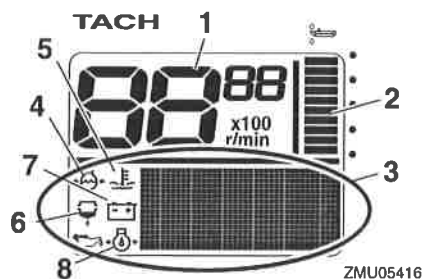
タコメーターユニット

タコメータは、1 分間あたりのエンジン回転数を表示します。そのほかにトリムメータ、トローリングスピードの調節、冷却水温 / エンジン温度表示、バッテリー電圧表示、総運転積算時間 / 任意運転時間表示、エンジンオイル圧表示、水検知警報、エンジン異常警報、定期メンテナンス時期表示を備えています。冷却水圧センサーが取り付けられている場合、冷却水圧を表示させることができます。また冷却水圧センサーが取り付けられていない場合、オプションのセンサーを取り付けると、冷却水圧を表示させることができます。オプションについてはヤマハ取扱店にお問い合わせください。タコメータユニットには角型と丸型があります。お手持ちのタコメータユニットの型をご確認ください。

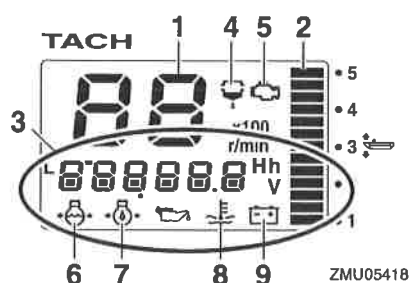


ZMU05415

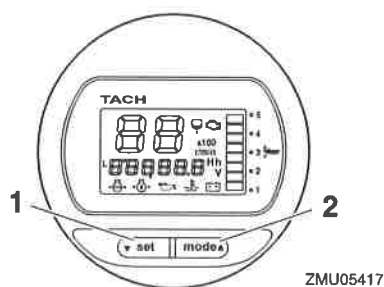
1. セットボタン
2. モードボタン



1. タコメータ
2. トリムメータ
3. マルチファンクションディスプレイ
4. 冷却水圧インジケータ
5. 冷却水温 / エンジン温度インジケータ
6. 水検知警報インジケータ
7. バッテリー電圧インジケータ
8. エンジンオイル圧インジケータ (4-ストロークモデル)



1. タコメータ
2. トリムメータ
3. マルチファンクションディスプレイ
4. 水検知警報インジケータ
5. エンジン異常警報 / メンテナンス表示
6. 冷却水圧インジケータ
7. エンジンオイル圧インジケータ (4-ストロークモデル)
8. 冷却水温 / エンジン温度インジケータ
9. バッテリー電圧インジケータ



1. セットボタン
2. モードボタン

JMU36190

出航前の点検

リモコンレバー／ギヤシフトレバーを中立(ニュートラル)にして、メインスイッチを“ON”にします。全ての表示部が点灯します。その後、総運転時間が表示されてから、通常表示へと切替わります。ブザーが鳴って、水検知警報表示が点滅した場合は、ただちにヤマハ取扱店で点検を受けてください。

要 点

ブザーを停止させるには、“set” ボタン、もしくは“mode” ボタンを押してください。

JMU37690

トローリング回転数の調整

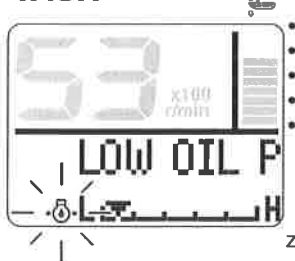
トローリング回転数を、上下に約 50 r/min ずつ任意に調整することができます。トローリング設定モード中に、スロットルでエンジン回転数を上げると通常表示へ戻ります。エンジン回転数を下げると、再度トローリング設定モードへ入ります。詳しくは付属のオペレーションマニュアルを参照してください。

TACH



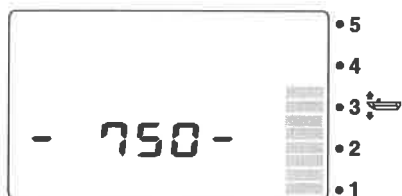
ZMU05931

TACH



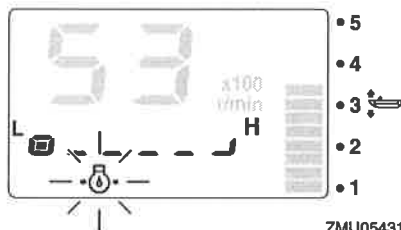
ZMU05430

TACH



ZMU06309

TACH



ZMU05431

要 点

- トローリングは潮流等の様々な自然条件に影響される為、実際のエンジン回転数とは異なる場合があります。
- 通常表示へ切り替えると、自動的に正規のアイドリング回転数に戻ります。また、エンジンを停止させた場合、エンジン回転数が 3000 r/min を超えた場合も、自動的に正規のアイドリング回転数に戻ります。
- 暖機運転中（エンジン冷機時）には、トローリングスピードを正規のアイドリング回転数より下げることはできません。

JMU36130

油圧低下警報

エンジンオイル圧が低下したときは、油圧低下警報表示が点滅を始め、エンジン回転数が自動的に 2000 回転付近まで低下します。

ブザーが鳴って、油圧低下警報が作動した場合は、ただちにエンジンを停止してください。エンジンオイルの量を点検し、必要場合は補充します。適量のエンジンオイルがあるにもかかわらず警報装置が作動した場合には、ヤマハ取扱店で点検を受けてください。

JCM01601

注 意

油圧低下警報が作動した状態でのエンジンの使用は避けてください。大きなエンジン損傷を招く恐れがあります。

JMU36221

オーバーヒート警報

航行中にエンジン温度が異常に高くなると、オーバーヒート警報表示が点滅を始めます。エンジン回転数が自動的に 2000 回転付近まで低下します。

TACH



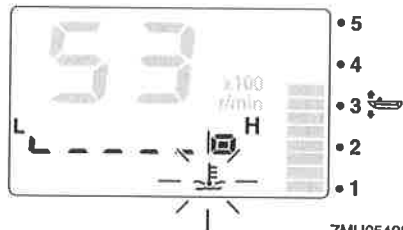
ZMU05421

TACH



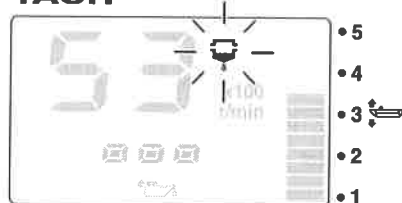
ZMU05423

TACH



ZMU05422

TACH



ZMU05424

ブザーが鳴って、オーバーヒート警報が作動した場合は、ただちにエンジンを停止してください。冷却水取入口の詰まりを点検してください。

JCM01582

注意

- オーバーヒート警報表示が点滅した状態でのエンジンの使用は避けてください。大きなエンジン損傷を招く恐れがあります。
- 警報機構が作動した場合は、エンジンを停止してください。原因究明とその処置が出来ない場合は、ヤマハ取扱店で点検を受けてください。

JMU36150

水検知警報

航行中に燃料水分離器（燃料フィルタ）に水が溜まると、警報表示が点滅します。エンジンを停止し、本書の94ページを参照して水を抜いてください。帰港後は、ただちにヤマハ取扱店で点検を受けてください。

JCM00910

注意

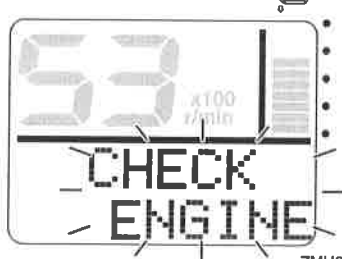
水が混ざった燃料がエンジンに送られると故障の原因になります。

JMU36160

エンジン異常警報

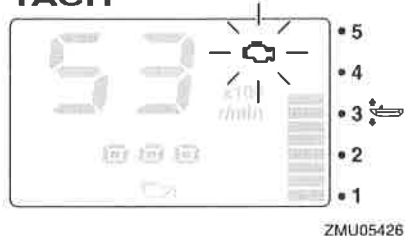
航行中にエンジンに異常があると、エンジン警報表示が点滅します。帰港後は、ただちにヤマハ取扱店で点検を受けてください。

TACH



ZMU05425

TACH



ZMU05426

JCM00920

注意

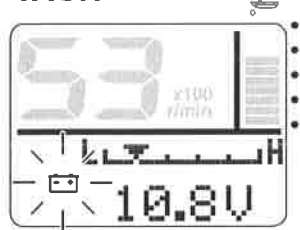
エンジンが正常に運転できません。直ちにヤマハ取扱店で点検を受けてください。

JMU36170

バッテリー電圧警報

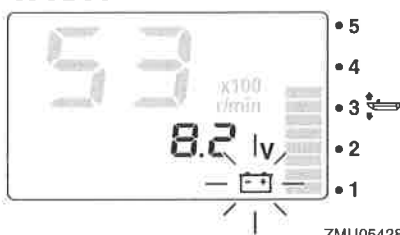
バッテリー電圧が低下すると、バッテリー警報表示とバッテリー電圧値が点滅を始めます。バッテリー電圧低下警報装置が作動したら、ただちに帰港してください。バッテリーの充電については、ヤマハ取扱店へご相談ください。

TACH



ZMU05427

TACH



ZMU05428

JMU31613

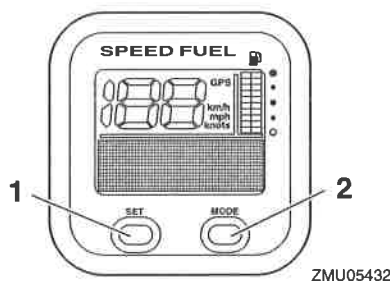
スピード&フューエルメーターユニット

このスピード & フューエルメーターユニットはボートの速度を表示します。そのほかに、燃料計、総燃料消費量表示、燃費表示、燃料流量表示、システム電圧表示を備えています。“set” ボタンと “mode” ボタンを使うことによって、表示を選択できます。スピードセンサーが取り付けられている場合、航走距離を表示させることができます。また、スピードセンサーが取り付けられていない場合、オプションのセンサーを取り付けると航走距離を表示させることができます。さらにオプションのセンサーを取り付けると、水温、水深、時計も表示させることができます。オプションについてはヤマハ取扱店にお問い合わせください。

スピード & フューエルメーターユニットには角型と丸型があります。お手持ちのスピード & フューエルメーターユニットの型をご確認ください。

メインスイッチを “ON” にした後、いちど全ての表示が点灯しますが、数秒後には通常表示に戻ります。

詳しくは付属のオペレーションマニュアルを参照してください。



ZMU05432

1. セットボタン
2. モードボタン

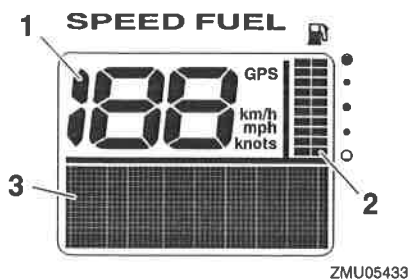
JMU31622

スピードメーターユニット

このスピードメーターユニットはボートの速度を表示します。そのほかに燃料計、システム電圧計機能を備えています。“set” ボタンと“mode” ボタンを使うことによって、表示を選択できます。また、スピードメーター表示は好みにより、km/h、mph、knots、の単位が選べます。スピードセンサーが取り付けられている場合、航走距離を表示させることができます。また、スピードセンサーが取り付けられていない場合、オプションのセンサーを取り付けると航走距離を表示させることができます。さらにオプションのセンサーを取り付けると、水温、水深、時計も表示させることができます。オプションについてはヤマハ取扱店にお問い合わせください。

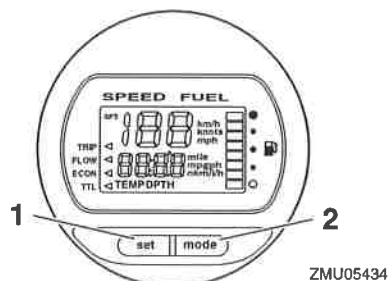
メインスイッチを“ON”にした後、いちど全ての表示が点灯しますが、数秒後には通常表示に戻ります。

詳しくは付属のオペレーションマニュアルを参照してください。



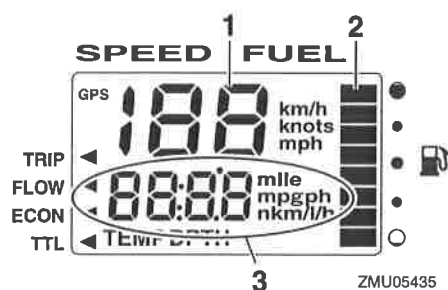
ZMU05433

1. スピードメータ
2. 燃料計
3. マルチファンクションディスプレイ



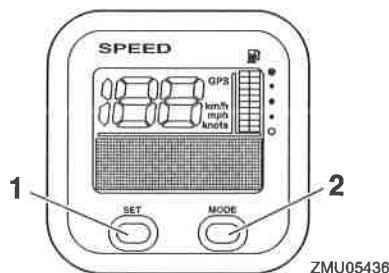
ZMU05434

1. セットボタン
2. モードボタン



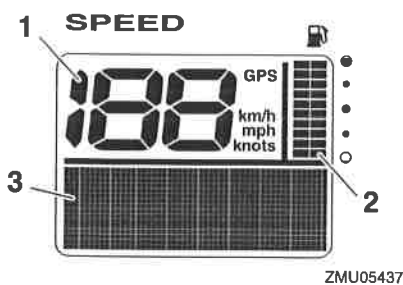
ZMU05435

1. スピードメータ
2. 燃料計
3. マルチファンクションディスプレイ

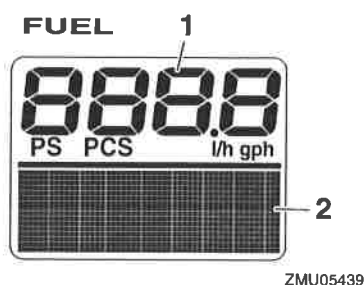


ZMU05436

1. セットボタン
2. モードボタン



1. スピードメータ
2. 燃料計
3. マルチファンクションディスプレイ



1. 燃料流量計
2. マルチファンクションディスプレイ

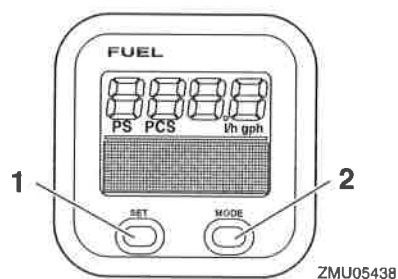
JMU31632

フューエルマネジメントメーターユニット

このフューエルマネジメントメーターユニットには、燃料流量計、総燃料消費計、燃費計、燃料残量計の機能があります。

メインスイッチを“ON”にした後、いちど全ての表示が点灯しますが、数秒後には通常表示に戻ります。

詳しくは付属のオペレーションマニュアルを参照してください。



1. セットボタン
2. モードボタン

JMU26803

警報装置

JCM00091

注意

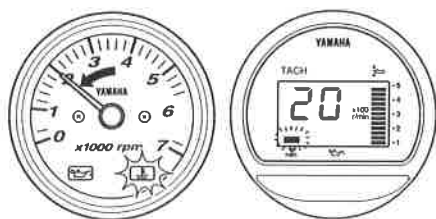
警報機構が作動した場合は、エンジンを停止してください。原因究明とその処置が出来ない場合は、ヤマハ取扱店で点検を受けてください。

JMU2681C

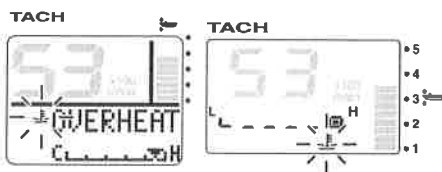
オーバヒート警報

この船外機にはオーバヒートを知らせる警報装置が装備されています。エンジンの温度が異常に上昇したときには、次のような警報を発します。

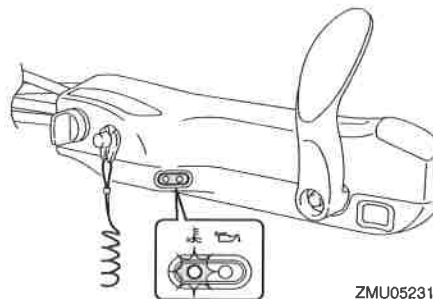
- エンジンの回転数が自動的に 2000 回転付近まで低下します。
- オーバヒート警報灯が点灯または点滅します。



ZMU05028

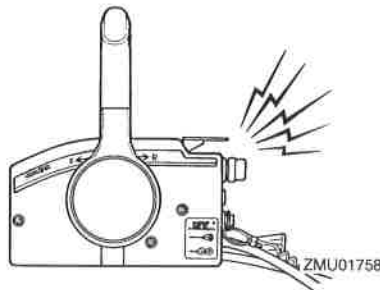


ZMU07103

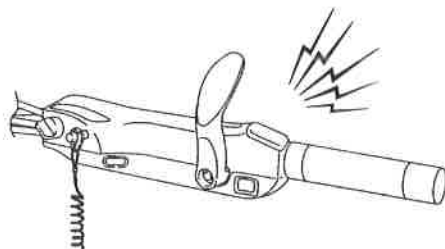


ZMU05231

- ブザーが鳴ります（ティラハンドル、リモートコントロールボックス又は、スイッチパネルにブザーが装備されている場合）。



ZMU01758



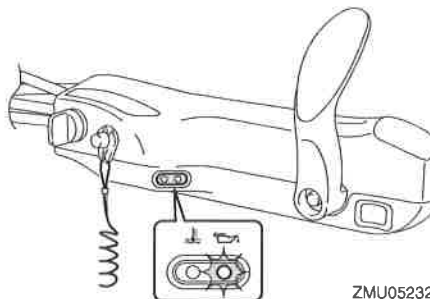
ZMU05326

オーバヒート警報が作動した場合は、エンジンを停止して冷却水取入口を点検してください。

- トリム角度を点検して冷却水取入口が水中にあることを確認してください。
- 冷却水取入口の詰まりを点検してください。



ZMU03604



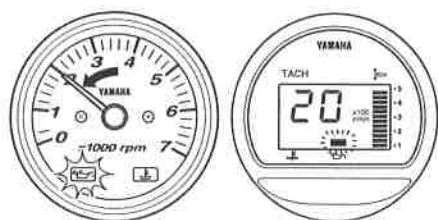
ZMU05232

JMU3016B

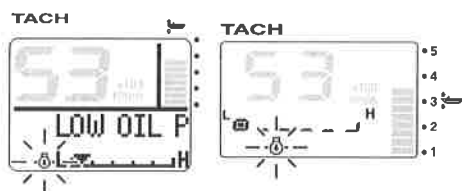
油圧低下警報

この船外機には油圧の低下を知らせる警報装置が装備されています。エンジンの油圧が規定値より低下したときには、次のような警報を発します。

- エンジンの回転数が自動的に 2000 回転付近まで低下します。油圧低下警報が装備されている場合、点灯または点滅します。

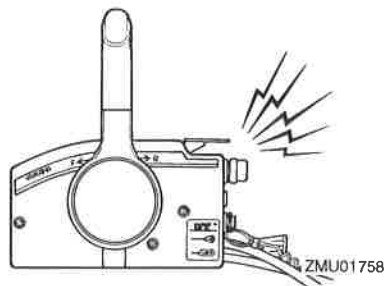


ZMU04994

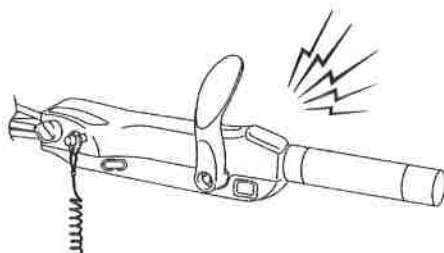


ZMU07104

- ブザーが鳴ります。(ティラハンドル、リモートコントロールボックス又はスイッチパネルにブザーが装備されている場合)



ZMU01758



ZMU05326

油圧低下警報が働いた場合は、ただちにエンジンを停止してください。エンジンオイルの量を点検し、必要な場合は補充します。適量のエンジンオイルが有るにもかかわらず警報装置が作動した場合には、ヤマハ取扱店で点検を受けてください。